

食をテーマにした展覧会

# 発酵 ツーリズム にっぽん/ほくりく

閉幕まで残りわずか  
12.4SUN  
まで

金津創作の森美術館アートコア

65歳以上の人は半額の500円で観覧できます！

小学生以下のおさまは無料！

開館時間 / 10:00 ~ 17:00 (最終入場 16:30)  
休館日 / 月曜日 (祝日の場合は翌平日)  
観覧料 / 一般 1,000円 (800円)、中・高校生 600円 (400円)、  
65歳以上・障害者各半額、小学生以下・障害者の介護者  
(当該障害者1人につき1人) 無料  
※ ( ) 内は20人以上の団体料金

## 金津創作の森に 日本各地のユニークな 発酵食文化が大集合！



発酵食の  
おいを嗅いだり  
実物をじっくり  
見ながら学べる！



漬物やしょうゆ、  
みそ、珍味など、  
展覧会で  
登場する  
発酵食品が  
買える！

珍しいお酒も  
購入できます！

### 関連イベント 「味噌の味比べ会」

日本各地のみその味を体験できます！  
11月23日(水・祝) 10:00-12:00  
14:00-16:00  
参加無料 (観覧券が必要です)  
会場 / 展覧会会場内

11/23  
限定  
あわら市民限定  
観覧料100円引き  
(一般、中高校生 区分 対象)  
市民と確認できるものをご持参ください。

## 第39回 FUKUI サムホール 美術展

【日時】  
11月26日(土)~12月11日(日)  
10:00~17:00 (最終入場 16:30)  
月曜日休館  
【会場】  
金津創作の森美術館  
アートコアミュージアム2  
【主催】金津創作の森財団/FBC

入場無料

ガラス工房  
干支絵付け  
冬季  
限定  
【日時】11月下旬~1月下旬  
① 10:00~12:00 ② 13:00~15:00 ③ 15:00~17:00  
【料金】2,200円 (1作品・材料費・税込み)  
【予約・問い合わせ】ガラス工房 TEL.73-7801  
予約優先 ※ 詳細はホームページをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症に関する対応について  
■ 発熱や咳など、風邪の症状が見られる人および、体調の優れない人はご来館をお控えください。  
■ マスクの着用による咳エチケットや手洗い、消毒液による感染防止対策に、ご協力をお願いします。

●月曜休館 (祝日の場合開館、翌平日休館)  
●(公財)金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 <http://sosaku.jp/>  
●アンビション(レストラン&森の結婚式) 問合せ アンビション TEL. 73-4141



## ご寄付ありがとうございます

◆10月11日(火) 市役所



地域貢献活動の一環として、JA 福井県からさまざまな備品を寄付していただいています。今回は、交通安全に関する備品として、カーブミラー4台を寄付していただきました。森市長は「市内の見通しの悪い箇所に設置し、交通安全に努めていく」と話しました。

◆10月26日(水) 市役所



明治安田生命保険相互会社から子育て支援に役立ててもらいたいと、寄付金50万4千円をいただきました。福井支社フェニックス通営業所の望月所長は「健康増進や子育て、介護に関して、より一層地域に貢献していきたい」と話しました。

◆10月28日(金) 金津小学校 ほか



あわら市の特産である越前柿を市内の児童や生徒に味わってもらいたいと、JA 福井県坂井地区園芸組織協議会越前柿専門部会から越前柿約640個を寄付していただきました。今年で4年目を迎えます。この柿を学校給食で提供したほか、郷土愛を育む食育を実施しました。

まちなか graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします！



※ 新型コロナウイルス感染症防止対策を行った上で、取材しています。

## おいしい地酒を皆さんに

◆10月6日(木) 剣岳ファーム



あわら温泉女将の会が、日本酒「女将」に使用する酒米の稲刈りを行いました。この日は、同会のメンバーや農家、県の担当者などが集まり、コンバインや手で稲を刈り取った後、刈った稲を棒につるし乾燥させる「はさ掛け」を行いました。今年の出来は上々で、酒の仕込みは11月に行い、12月にお披露目会を実施します。同会の立尾副会長は「サポートしてくださった皆さんに感謝するとともに、これからも「女将」のブランドを大切に発信していきたい」と話してくれました。

## 農業を学ぶ楽しさを伝える

◆10月20日(木) 福井県立大学あわらキャンパス



「全国農業者担い手サミット in ふくい」に合わせて、寛仁親王妃信子さまが来県されました。この日は、農業を学ぶ学生のもとを訪れ、研究内容や将来の夢、日ごろ学んでいることなどについて話を聞かれました。信子さまと対話した福井県立大学生物資源学部創造農学科1回生の学生は「農業の楽しさや大変さについて話した。少し緊張したが、農業を学ぶ楽しさを伝えることができたので、とてもうれしい」と話してくれました。